

露

出

少

女

虎

MINT *Chocolate*



成人向  
For Adult Only

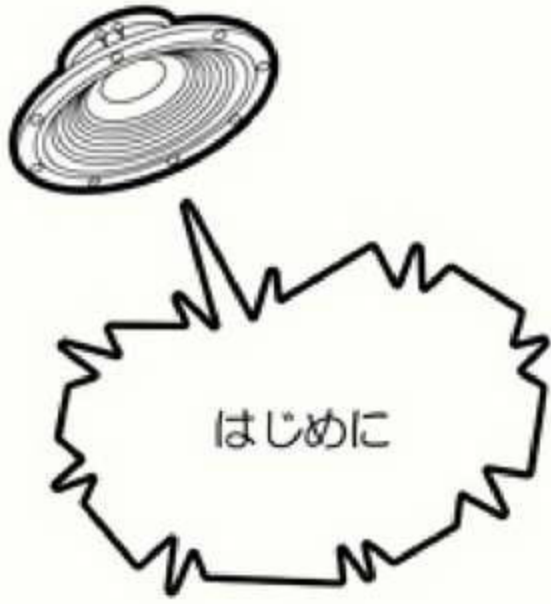
## Prologue

深夜、大河は制服を着たまま家の近くの  
自販機の前へと近付いて行く。  
辺りを気にしながら誰も居ない事を  
確認すると、自販機にもたれかけるように  
しゃがみ込み自らの手で脚を開く。

一瞬の躊躇の後、放尿を始める。  
いつ誰が通りかかるかもしれない  
こんな目立つ場所で、全裸で  
今と同じような事が出来たら…  
いや、そうしてみたい、そうしなきゃ  
駄目なんだから、と  
パンツ越しに溢れていく汁を見ながら  
大河は自分に言い聞かせる。

だが、大河はまだマンションの  
自分の部屋がある階の廊下までしか  
露出行為をした事が無かった。  
それもノーパンにミニスカ、といった  
少ないリスクと、いざという時の  
回避が出来る格好が多かった。

淫靡な妄想の実現の為にも  
まずは全裸でマンションの  
廊下へ出てエレベーターに乗り  
回廊へと降りなくてはいけない。  
その事を考えるだけで  
大河の身体は、ぶるんっと震えていた。



原作とは環境設定が違い、都心のマンションに住んでいる事になっています。  
竜児もお隣さんではありません。（本文にも出てきません…）  
パラレルワールドでの物語としてお読み頂ければ幸いです。

【本文】

作画：Raw

原案・ネーム：氷室光一

【表紙】

原画・彩色：Raw

【裏表紙】

原画：Raw

彩色：氷室光一

私は親からあてがわれた  
マンションに一人で住んでいます。  
親とは仲が悪く  
学校では元気なキャラで演じて…

そろそろ  
良いかな…？

毎日溜まっていく  
ストレスを解消する為に私は…

服も下着も脱いで、オーバーニーツと靴だけ…  
ほとんど全裸で外に出る…露出プレイにハマってます…

なるべく人気の少ないこの時間帯を  
選んでいるけど…

誰かにみつかっちゃうかもしれないのに…

ゆっくりと玄関のドアを開けて  
辺りを見回して  
そっと足を廊下に出して…

最初は玄関の前でだけ…次に隣の部屋の玄関の前まで…  
その次は廊下の突き当たりまで…回数を重ねる度に  
どんどんエスカレートしていきました…

そして今日は…  
今迄怖くて出来なかったこと…  
エレベーターに乗って  
一階まで行ってみるつもり…

…良し…  
とりあえず  
廊下には誰も居ない…

こうやって  
玄関の前に立っているだけでも  
イっちゃいそうになっちゃう…

ほら行かなきゃ…

音を立てないようにそっと歩いて…  
今もしどこかの玄関のドアが開いたら…  
何処から見ても私…全裸ってバレちゃう…

もうエレベーター前まで来ちゃった…

本当に…やるの…？

あ…ああ…  
ほら乗らなきゃ…

一階…押して…押しちゃった…  
ボタン押しちゃった…

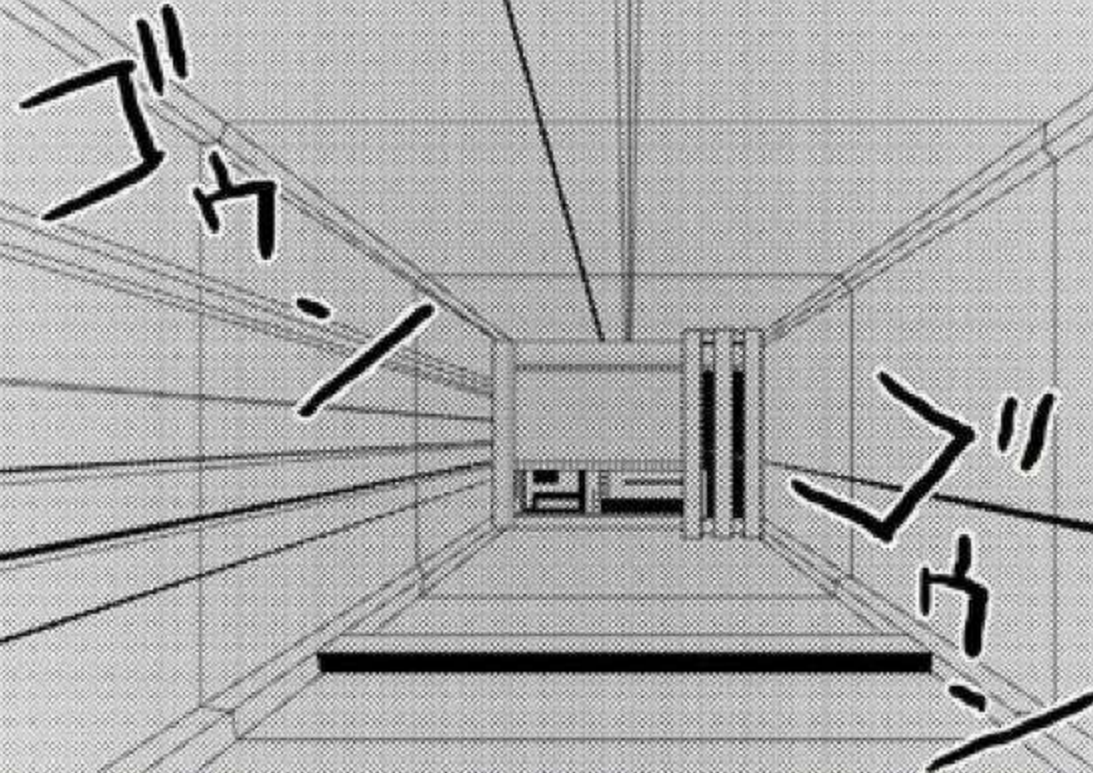
どどどどどうしよう…  
本当に全裸で…  
エレベーターに乗っちゃった…

ああ…凄く緊張する…  
…怖いよお…なのに…  
どきどきして…

緊張や不安に負けそうな時は  
こうやって乳首を弄って  
えっちな気分で一杯になるようにしてるの…

でも、  
それでも…今日は…

これは…この緊張感は…  
抑えられない…



…まだ…十二階…

ドキ



もし途中の階で



誰かがボタンを  
押していたら…

私の裸…見られちゃう…  
変態だつてパレちゃう…

そしてもし男の人だったら  
きつと…犯されちゃう…



3

お願い…  
このまま  
止まらずに

もしも途中で止まったら…  
そう考えるだけで  
泣き出したくなるのに…



誰にも見つからずに  
一階まで…お願い…

キキーン



…良かった…途中で止まらずに  
エレベーター…着いちやった…  
一階まで来ちやった…

クキーン

ガラッ



ああ…お願い…  
誰も…いませんように…!!

お願い…お願い…  
お願い…お願い…



…あ…一階に…エレベーターの前に  
誰かいるかもしれない…

ド  
ン  
カ  
ン

ド



だ、誰もいない…？  
…ど、どうせならロビーを  
この格好で歩いて…みよっかな…

うわ…ロビー凄く明るい…

こんな所に全裸で…わたし…

誰にも見られていないなら…  
椅子に座って  
足広げてオナニーしちゃう？

それとも  
テーブルの上に乗って  
四つんばいで  
オナニーしちゃおうかな…

えっ？

ドン

エレベーターが…上の階に  
上がっていったる…  
誰かがボタンを押したんだ…

つて事は一階まで  
降りて来ちゃうー？

じき  
じき

や、やばッ隠れなきゃ…  
椅子の裏…じゃダメ見つかったら  
ど、どうしようッ！何処か隠れ…

この時間帯なら誰も  
いないだろうし…降りてきた人が  
出て行ったのを確認したら

すぐロビーに戻れば良いから…  
でもでも…外に誰かいたら…

私の人生…終わっちゃうよお…  
でも…このままじゃ…

確実に見つかったら…

隠れられそうな所が無いッ！  
そ、外しか…外に逃げるしか…ない…

ウイウイン…ガシヨーン

エレベーターが  
ロビーに着いた音…？  
い、急がなくなっちゃ…

こんな格好でエレベーターに乗ったのも  
ロビーまで降りたのだからって  
初めてだったのに…

マンションの外…  
全然心構えも覚悟も出来ていないまま…  
初めての野外露出がいきなり全裸でなんて…

大丈夫…ッ

きっと誰にも  
みつからずに  
すぐに戻れる…ッ

周辺に人は?!

いない…けど  
車が止まってる…  
中に人は  
乗ってないみたい…

だけど向こう側は大通りで  
タクシーとかは走ってるし…

エレベーターから降りてきた人も  
コンビニとかに行くなら大通り側に  
行くだろうから…

ここの…マンションの横側の道にとりあえず逃げなきゃ…

よし…誰も居ない…

…エレベーターで降りてきた人…  
やっぱり大通り側に行ってみた…  
良かった…  
…でも意外と誰も外を  
歩いていないものなのね…

…そうだ…  
折角なんだから…ほら…

マンションの周りを一周して  
戻ってみちやおうかな…

裏通りは昼間でも  
人が歩いてる事って少ないし  
この時間帯なら  
大通りの車に気をつけていれば…

そして、手で隠したって意味がない  
こんな格好で歩くんだったら…  
いつそのこと…

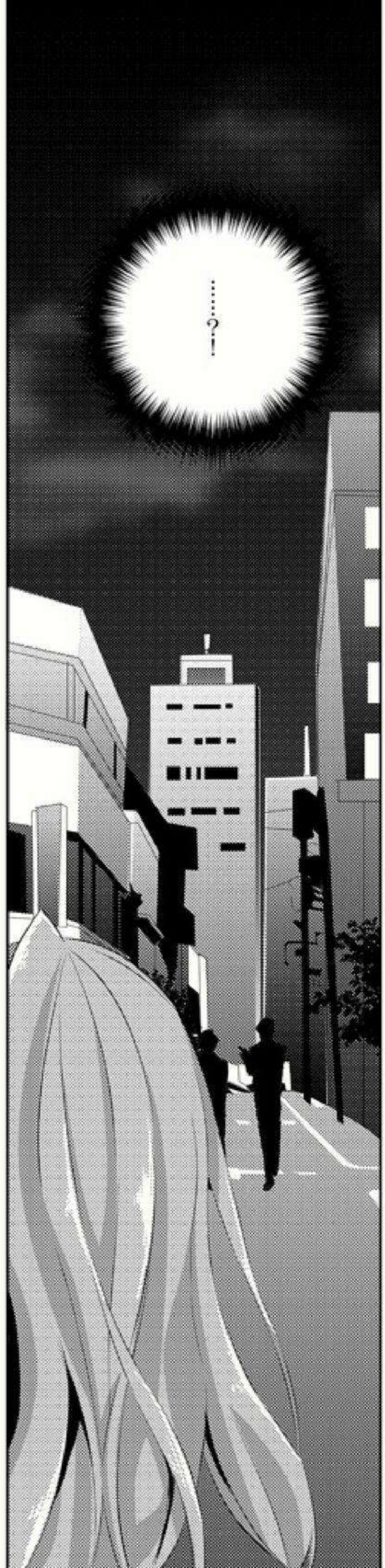
こうやって  
自分の腕を後ろに組んで…

すい…すい…すい…

命令されてるかもって思ったら  
凄くドキドキするッ


まるで…拘束されて  
野外露出調教されてるみたい…

ここを曲がれば  
丁度マンションの裏側の道…

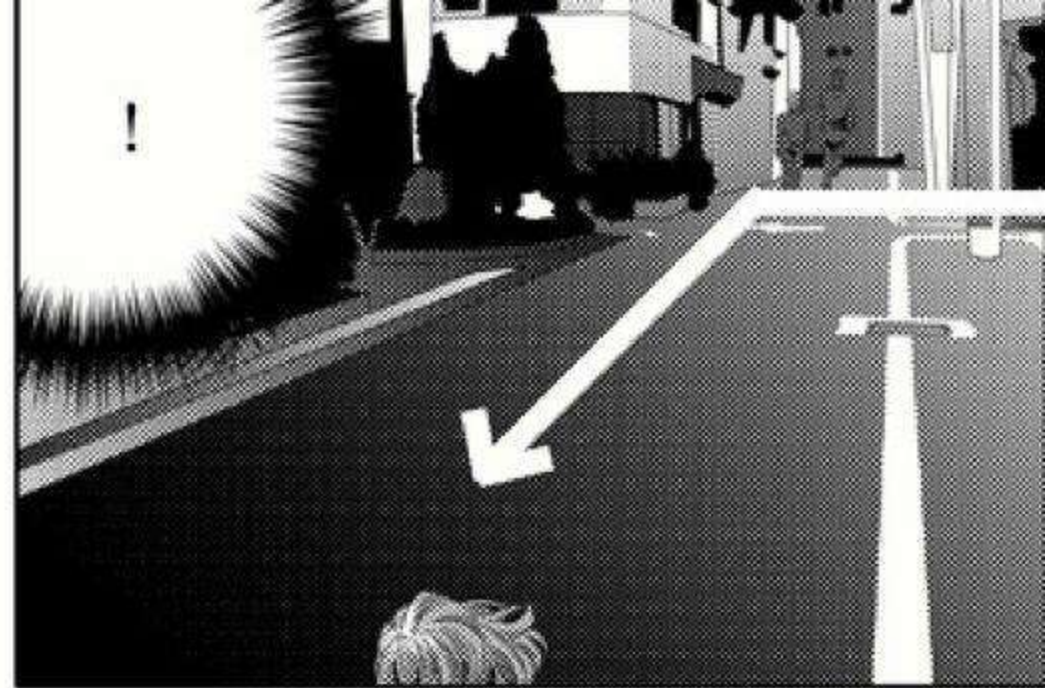









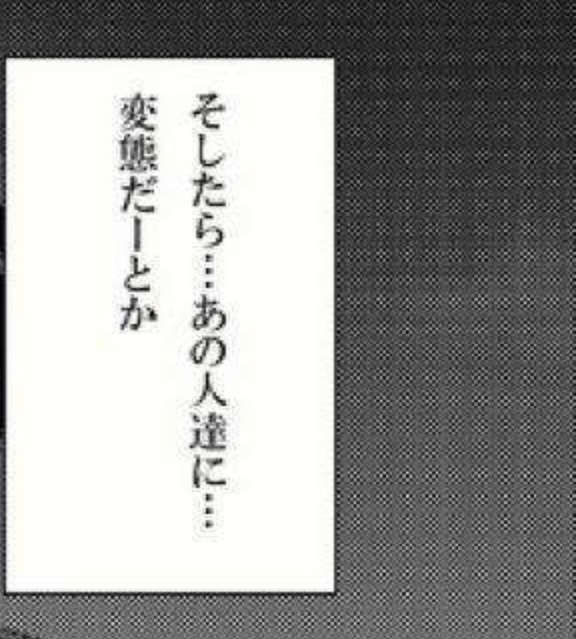
危なかった…  
あつちに戻ってたら  
終わってた…




もしかしたら調教とか  
されちゃってたかも…




やらせろとか言われて



そしたら…あの人達に…  
変態だーとか



も、もう…  
何考えてるの…私…



…見て…もらいたい…  
なんて…



ほ、ほら…見て…  
見て…私の裸…

もつと近付いて…  
言わなきゃ…



つてダメダメダメダメ…  
お願い…止まって…

私の足…



とりあえずしゃがんで視界に  
入らないように…

ああ…だめ…私もう…

こんな姿勢しちゃったら…

スイッチ入っちゃおうよお…

聞こえないように

でも小声でちゃんと言おうの

…あ、あれ…？  
私…今…いった…？

見てっつて言いながらいった…？

そ、それより聞かれてないよね…  
今の…

と、とりあえず  
聞こえてないみたい…

もう…やだ…私…  
スイッチ入ったら  
止まらない…

触ってもないのにこんなにヌレてる

もう……ムジで……  
オナニーしたい……



う、うわッ  
今度は車?!



とりあえず街路樹の陰に……  
うわ……でもこれ隠れきれない……

ど、ど、ど、ど、どすれば……



くッ

もうッ



……あ……また私……  
こんな状況なのに……  
拘束されてるみたい……

腕を組んで……おまんこ……  
突き出すようにしちゃって……  
も、もう……ダメ……終わり……  
見られちゃう……



私…裸…  
全部…見られて…

あ…あ…




この角右に  
曲がるんじゃないかな？  
もう一個先だろうかな！



お、終わった…もう私…

きつと車の中に連れ込まれちゃう…ッ





出来ればマンション左側の  
道へ行きたいけど、さっき酔っ払いが  
出てきたっほい店があるし…



よし、誰も居ない

…遠回りになるけど…  
もうひとつ向こうの通りから…  
走っていけば…



こっちの通りは道幅が広いけど  
お店とかは全部閉まってるし  
大丈夫なはず…




右は大丈夫…左は…



自動販売機…?


ただでさえこの通りは街灯が多くて  
明るいのに、あの自販機の周りは  
ここから見てもはつきり見えるくらい明るい…





…走って通り抜けないといけけないのに…  
早く帰らないといけけないのに…

私…腕を…また拘束されてるみたいにして…  
ゆっくり…おまんこもお尻も…  
晒しながら歩いてる…



胸を…乳首を弄っては  
また拘束されてるみたいにして…  
腕を組んで…ずっと自販機の前で  
繰り返してる…コレ…イイよお…

…この自販機の  
明かりのせいだ…  
私の裸…照らされちゃってる…  
遠くからでも  
全裸って分かるくらいに…



やほら…私…やほらやほらやほらやほらやほら…



…と、遠くからだったら…  
叫ばれちゃうかもしれないから…

そうだったら走って  
逃げれば良いんだから…



オナニーしたくてたまらない…  
でも…全裸で外を歩くような女の子が  
家でオナニーなんかしちゃだめだよ…  
…ここで…しなきゃダメだよ…

…ほら…ここで…  
明かりに照らされたまま  
オナニー…しなきゃ…しちゃいたい…  
ほら…全裸オナニーしなさいよ…

じ、自分で自分に命令しちゃった…  
命令されるの…凄く良い…

早く脚開きなさいよッ

遠くからでも、おまんこ  
見られちゃう位に開くの？

そう  
よく見てもらえる  
ように大きく開きなさい

ははは…

こころ…ですか…

…もう我慢できない…  
ここで…オナニー…  
…しちゃうんだ…私…

き、気持ち良いッ  
さつきから  
何度もイってたから…

ちよつと触れただけでも  
凄く…感じちゃう…  
触れる度に…いっちゃいそう…



シロいたら…  
どうなるんだろう…



ぎゅって摘んで…



クリを思いつきり

こんな状態で…



ああッ

あッ…ぐッ…

すじ…も…う…  
イっちゃった…

あ…やば…  
おしっこ…  
出ちゃいそう…

だ、誰も…見てないよね…

まだ…誰も…来ないよね…  
もう…もう…こゝまで来たら  
…こゝで…してみたい…

おしっ…  
普通にしちゃだめ…だよね…

もっとさっちな格好で  
おもらしななきゃだめだよね…

ちゅっ  
ちゅっ  
ちゅっ  
LLOTTOL  
ちゅっ  
ちゅっ  
ちゅっ

…さう…

おしっ…  
ちゃんと分かるように…

おしっこの穴も判るくらいに

ああ…  
こんなに…脚広げて…

おしっこの穴も判るくらいに  
おしっこの穴も判るくらいに  
おしっこの穴も判るくらいに  
おしっこの穴も判るくらいに

あああ  
あああ  
あああ  
あああ



あ、ああ…私…  
今叫んじゃった…？

いやあ…まだおしっこ…  
止まらないイイ…

…私…何…して…

み見らん  
おまごも見ん見ん見ん  
私のおしっこオナニー  
見ん見ん見ん見ん

おしっこ…しながら…  
オナニーしてる…？

わ私「おまごも」  
露出「おしっこ」

オナニー好きなの…！！

あおあおあおあ

ああああああ

えッ…なッ…人…声…？  
ぼ、バレた？

ど、どこからッ？  
み、見られてないッ？

あ…やば…に…

逃げなきゃ…

…あ…でも…この距離なら…  
全裸…って事には…

多分まだ気付かれていない…

焦って走って逃げたら  
余計に目立っちゃうから…  
ゆっくり…普通に歩いて…

く…こっちに向かってきてる…  
でも…大丈夫…大丈夫…





追いかけてくるような  
足音は聞こえない…

あと少し…

あとはマンションの玄関に入れば…



ロビーに人はいない…  
早くエレベーターに…

良かった…これで…



私…あれ…おしっこまた…  
漏らしちゃってる…?  
緊張して…安心したから…

も、漏らしちゃってる…?



助かったあ…  
あッ…あれ…?

私…エレベーターの中で  
おしっこお漏らしてちやうど…

…ちやうど…おしっこ…

皆が乗るエレベーターで  
お漏らししちゃう  
ような子には…

ゴウッ  
ゴウッ

3

ガッ

ガッ

ガッ

ガッ

ガッ

…ちやうど…おしっこ…

私のおしっこにおい…

染み付いちゃう…皆に嗅がれちゃう…

ニャアアアア

また…お仕置が必要…だよな…

アッ

アッ

アッ…

そう…今度はもつともつとえつちなお仕置き…されちゃうんだから…

今度はもつともつとえつちな命令しちゃうんだから…

何もかも全て無くしてしまいかも  
しれないっていう不安や絶望が

こんなにも気持ち良いものだなんて…  
私…もう抜け出せないかも…

110  
F!

数日後…

今日は目隠しをして

自分で自分の両手足を縛って拘束して…  
もう絶対に逃げれない  
状態に自分を追い込んでます

でも…  
まだこんなんじゃない  
ダメなの…  
今日はずっと…  
辛いことするの…

周りの状況が  
分からないようにして…  
あの自販機の前に  
座り込んで…

ああッやばいやばいやばいやばいッこれッ

全然身動き出来ない…エロ過ぎだよ…これ…  
もし誰かに見つかったても…逃げれない…  
もし誰かに犯されそうになっても…抵抗出来ない…

ああでも…  
まだ…まだ…  
もつともつと…凄いコト…  
ほら…やらかなきゃ…  
今夜こそやらかなきゃ…

お尻を突き出すように  
仰向けに…このまま  
腰をもつと落とせば…

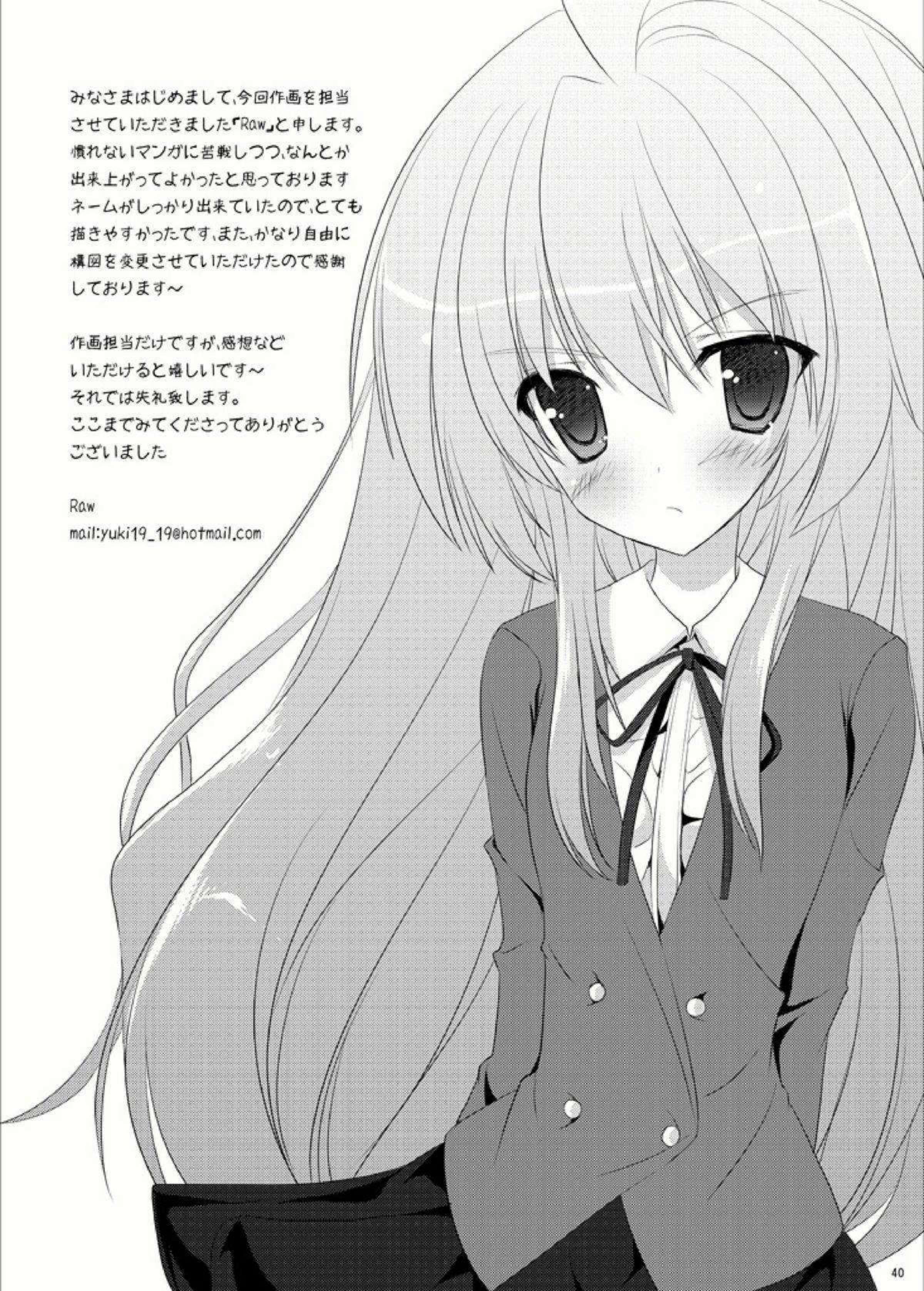


みなさまはじめまして、今回作画を担当  
させていただきました「Raw」と申します。  
慣れないマンガに苦戦しつつ、なんとか  
出来上がってよかったと思っております  
ネームがしっかり出来ていたので、とても  
描きやすかったです、また、かなり自由に  
構図を変更させていただいたので感謝  
しております～

作画担当ですが、感想など  
いただけると嬉しいです～  
それでは失礼致します。  
ここまでみてくださってありがとう  
ございました

Raw

mail:yuki19\_19@hotmail.com







## あとがき/奥付

### ※第一刷時 コメント（要約）

サークル「ミントチョコレート」の氷室光一です。

本誌をご購入頂きまして誠にありがとうございます。

今回は脚本・ネーム：裏表紙を担当し、本文作画と表紙はRaw氏に依頼をしました。

色々無茶な要望も出してしまいましたが、具現化して頂けて嬉しい限りです。

### ※第二刷 コメント

御好評につき、二刷目の印刷となりました。

漫画本編については1刷目（初版）と同じ内容です。

第二刷にあたり、以下の項目を修正・追加しました。

- ・表紙：色調調整
- ・裏表紙：デザイン変更 コメントページイラストのカラー化（彩色：氷室）
- ・中表紙：デザイン変更、プロローグとしての位置付け
- ・P42のイラスト部分をP41へ移動
- ・P41のあとがきをP42へ移動

2010年夏以降でDL版での販売も予定しています。

そちらではエロボイス付きでいければ良いなと思っています。

どうもありがとうございました。

ご意見、ご要望、お問い合わせは下記までお願い致します。

### 奥付

発行日

第1刷：2010年6月20日

第2刷：2010年7月17日

発行者 氷室光一

印刷 しまや出版様

E-MAIL caferain@m78.com

HP <http://nirvana.daa.jp/mc/>

# 露出プレイ

複雑な家庭環境から一人暮らしで鬱屈した日々を送る大河はストレス発散の為露出プレイの虜になっている。  
深夜のマンション、大河は全裸で廊下を歩きだしエレベーターに乗り込む。乳首を弄って快樂で不安な気持ちを塗り潰し、1階へ降りてロビーへ足を踏み入れる。すぐに引き返すつもりだったが、背後のエレベーターが動き出し上階で誰かが乗り込んで降りてくる。ロビーには隠れる場所が無く、このまま見つかってしまうよりは人気の少ない外に出て、何処かに身を隠しやり過ごしてから戻ろう、と決意する。糸纏わぬ姿でマンションの外へ出る大河だったが、外にも隠れる場所が無く震えながら深夜の町を全裸で徘徊する事に…

【成人向】

